

1 利用状況（利用者数、利用件数、利用種別等）

項 目		R5												累 計	R4年度	R3年度
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
貸館利用件数（団体別）		240	227	232	254	236	236	243	270	210	224	234	255	2,861	2,743	2,373
	大和市	17	21	16	19	62	22	64	78	10	30	41	32	412	416	175
	指定管理者	27	18	24	19	10	24	14	48	33	14	46	41	318	329	367
	国、地方公共団体	4	6	8	18	19	7	42	5	12	5	10	20	156	179	159
	公共的団体	2	0	5	3	0	0	3	0	0	0	0	5	18	16	6
	文化芸術振興	59	50	64	44	62	68	36	57	69	82	39	46	676	577	575
	その他	131	132	115	151	83	115	84	82	86	93	98	111	1,281	1,226	1,091
貸館利用件数（用途別）		240	227	232	254	236	236	243	270	210	224	234	255	2,861	2,743	2,373
	芸術（音楽、演劇、舞踊、美術等）	50	64	70	59	68	78	102	82	87	95	66	103	924	736	825
	メディア芸術（映画、アニメ等）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	伝統芸能（雅楽、能楽、歌舞伎等）	11	15	6	15	0	10	17	15	1	16	6	12	124	124	55
	芸能（落語、漫談、歌唱等）	13	1	18	9	37	19	4	21	35	10	4	11	182	152	67
	生活文化（華道、書道等）	91	77	63	102	70	79	58	38	47	62	76	62	825	892	688
	講演会、集会、式典等	32	26	34	36	34	22	27	68	22	17	55	30	403	389	261
	その他	43	44	41	33	27	28	35	46	18	24	27	37	403	450	476
貸館利用者数		14,036	13,528	17,651	19,183	14,298	12,092	27,671	21,139	10,982	15,284	15,868	15,814	197,546	172,714	99,156
	メインホール	6,692	8,048	8,386	10,976	8,527	4,805	18,785	11,191	5,625	8,569	7,396	8,922	107,922	103,610	50,281
	サブホール	3,050	2,452	4,339	3,727	2,623	2,918	3,381	3,823	2,899	2,946	4,805	3,668	40,631	30,029	21,847
	ギャラリー	2,495	1,462	3,392	2,662	1,907	2,982	3,293	4,583	949	2,360	2,099	1,461	29,645	22,714	15,514
	マルチスペース	1,799	1,566	1,534	1,818	1,241	1,387	2,212	1,542	1,509	1,409	1,568	1,763	19,348	16,361	11,514
文化芸術事業本数		0	1	1	1	3	2	2	3	4	0	2	7	26	24	21
	芸術鑑賞事業	0	0	1	1	0	1	0	1	2	0	0	2	8	8	9
	創造活動支援事業	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	3	7	6	6
	人材育成、普及事業	0	0	0	0	1	1	1	2	0	0	0	1	6	5	4
	連携事業	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	1	5	5	2
文化芸術事業延べ観客数、参加者数		0	633	889	824	424	734	556	1,090	3,105	0	545	3,436	12,236	10,878	5,364
	芸術鑑賞事業	0	0	889	824	0	659	0	912	1,836	0	0	1,364	6,484	5,960	4,079
	創造活動支援事業	0	0	0	0	274	0	326	0	1,197	0	185	1,969	3,951	3,765	683
	人材育成、普及事業	0	0	0	0	37	75	230	178	0	0	0	28	548	398	150
	連携事業	0	633	0	0	113	0	0	0	72	0	360	75	1,253	755	452

2 稼働率

項 目		R5												累 計	R4年度	R3年度
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
稼働率（日数単位）		97%	94%	95%	95%	95%	100%	99%	99%	89%	87%	98%	97%	95%	92%	82%
	メインホール	96%	79%	89%	96%	100%	100%	100%	100%	92%	92%	92%	100%	94%	93%	86%
	サブホール	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	96%	100%	100%	99%	95%	84%
	ギャラリー	93%	96%	93%	86%	82%	100%	100%	96%	65%	61%	100%	90%	89%	80%	60%
	マルチスペース	100%	100%	100%	100%	100%	100%	96%	100%	100%	100%	100%	100%	99%	100%	99%
稼働率（利用区分単位）		85%	76%	81%	90%	85%	87%	91%	94%	84%	87%	87%	91%	86%	84%	71%
	メインホール	79%	59%	65%	86%	93%	88%	86%	96%	81%	84%	74%	94%	82%	81%	71%
	サブホール	75%	74%	79%	85%	73%	81%	89%	88%	83%	90%	84%	86%	82%	78%	65%
	ギャラリー	93%	96%	93%	86%	82%	100%	100%	96%	65%	61%	96%	90%	88%	81%	60%
	マルチスペース	97%	88%	96%	100%	89%	87%	93%	97%	93%	97%	100%	92%	94%	93%	88%

3 文化芸術事業の実施状況

月	日	会場	事業名	内容	料金	入場者数
5月	1 (月) ～ 5 (祝)	ギャラリー	さわって楽しむ しかけ絵本展	大和市の施策「絵本のまち やまと」のコンセプトを取り入れた事業。幼児が楽しめる内容の本から、繊細で複雑なしかけが施された絵本など、幅広い作品の数々を200冊以上展示した。子どもからご年配層まで幅広い方がご来場され、ページをめくるたびに広がるしかけ絵本の世界に虜になっている様子だった。アンケートでは「スタッフがしかけについて優しく説明してくれた」「触ってはいけない貴重な絵本を、係の人がしかけを動かして見せてくれた」「話しかけすぎず、静かに見守ってくれていた」など、スタッフの対応に関するコメントを多くいただいた。	無料	633名
6月	25 (日)	メイン ホール	SADAO WATANABE GROUP 2023	ジャズ界のレジェンド渡辺貞夫率いる総勢6名によるジャズライブ。年齢を感じさせない艶やかなサックスの音色と、それを支えるメンバーの演奏が観客を魅了。「生涯現役」を貫くと宣言している渡辺貞夫の熱いパフォーマンスは、アンコールを含め、2時間を超え、最後にはスタンディングでの喝采が来場者から贈られた。アンケートでは、開催したことを感謝する声が、これまでに無いほど多く寄せられた上、遠方からの来場者や男性層など、新たな客層にリーチすることができた。	7,000円	889名 (完売)
7月	23 (日)	メイン ホール	Kids meet Jazz！スペシャルコンサート with 横山だいすけ	3歳から入場可能な子ども向けジャズ・コンサートを開催した。本公演のために、スペシャルゲストとして横山だいすけを招聘し、キッズミートバンドとの初コラボが実現した。公演は、ジャズにアレンジされた童謡が演奏されたり、お客様を舞台に上げタップダンスの体験コーナーに参加してもらうなど様々な演出を実施した。出演者と客席と一緒に歌ったり、同じ振付をする場面も多くあり、会場全体で一体感を演出した。親子を対象とした公演のため、はじめてホールにご来場された方も多く、コンサートデビューとともに、夏休みの良い思い出づくりの場を提供できた。	大人3,500円 子ども1,500円	824名 (完売)
8月	1 (火)	ポラリス	市民交流拠点ポラリス 5周年記念セレモニー	ポラリス5周年を記念し、大和市在住の瀧本麻衣子を中心とした弦楽トリオが出演した。ヴァイオリン2本とヴィオラ1本の一般的な弦楽トリオとは異なる編成ながら、オペラ「ドン・ジョバンニ」をモチーフにした曲や、超絶技巧を堪能できる曲、本格的なクラシック曲など、充実のプログラムとなった。新進気鋭のメンバー3名の演奏により、ポラリスの節目となるセレモニーに、演奏で華を添えた。参加された参列者は、その演奏に魅せられ、演奏後には、感嘆の声とともに、喝采の拍手を贈った。	無料	113名
8月	6 (日)	メイン ホール	市民がつくるコンサートシリーズ vol.5 SiRiUS アマチュア・バンド LIVE	大和市で演奏活動を行う市民を公募し、5団体が出演。これまでの4回とは異なり、アマチュアBANDに対象を絞った企画とした。応募は20組を超え、ニーズの高さを認識することとなった。審査の結果、高校生から60歳を超える方々まで、幅広い世代が出演。オリジナル曲を披露したり、コピー曲を披露したりと、想い想いの熱い演奏を繰り広げた。参加者からは、メインホールのステージで演奏できたことへの感謝のコメントや、企画の継続を願う声が寄せられた上、観覧者からは、「アマチュアとは思えない素晴らしい演奏だった」「元気をもらった」など、ポジティブなコメントが多く寄せられた。出演者同士の交流もあり、文化振興の一助となる機会を創出することができた。	参加：無料 観覧：無料	274名
8月	20 (日)	メイン ホール	子どものための楽器体験 Tuk-Pak for KIDS	大和市の文化芸術賞を受賞した山口真由子（マリンバ奏者）が所属するパーカッション・ユニットによる、楽器体験を開催。どちらの回も100組を超える応募の中から、抽選で参加者を決定した。今回は8種類の打楽器を用意し、その中から2種類を体験。Tuk-Pakによるミニ・コンサートもあり、45分～60分の企画ながらも、充実の内容となった。初めて楽器に触れる子どもたちも多く、目を丸くしたり、笑顔になったりと、それぞれの初体験を楽しんだ。次世代育成とともに、ホールとの新たな接点を創り出す機会となった。	無料	①未就学児 21組 ②小学生以上 16組
9月	2 (土)	メイン ホール	SiRiUS Sound Breeze	元大和市在住の西慎嗣（ギター）によるプロデュースで、SiRiUSのための特別LIVEを開催。小原礼（ベース）、山崎まさよし（ヴォーカル・ギター）、尾崎亜美（ヴォーカル・ピアノ）など、計8名のトップ・ミュージシャンが集結した。往年の名曲から洋楽カバー、「セロリ」「オリビアを聞きながら」の人気曲など、20曲の演奏で会場を盛り上げた。お客様からは「演奏に感動した」「ぜひ再演を」など、多くの声が寄せられた上、アーティスト側からも次回の開催を希望する声があがり、観客・奏者の双方が高い満足度と充実感を得られるLIVEとなった。	8,000円 大和市民限定 U-25割引（25 歳以下） 4,000円	659名
9月	18 (月・祝)	メイン ホール	憧れのアーティストによる夢の レッスン ～上野耕平 サキソフォン・ク リニック～	10月に開催するバリアフリーコンサートから上野耕平（サキソフォン）を講師とし招聘。市内中学校吹奏楽部と連携をし、参加を希望した5校のサックスパートを対象に、各学校45分ずつのレクチャーを行った。リードのつけ方、構え方の基礎的な内容から、アンサンブルの合わせ方など、受講生のレベルに合わせた内容で基礎から丁寧に指導し、都度模範を見せながら、わかりやすいレッスンを行った。優しくも的確な指導に、短い時間の中でたくさんのことを吸収し、成長する様子が感じられた。受講者からは「練習方法を細かく教えてくれてわかりやすかった」「教えてもらったことを頑張りたい」などのコメントが寄せられた上、顧問の先生方からは「教え方に悩んでいたのも、とても参考になった」など、指導者へも良い影響を与える機会につながった。	受講：無料 聴講：無料	受講者数 20名 聴講者数 55名

月	日	会場	事業名	内容	料金	入場者数
10月	7 (土)	サブ ホール	東京楽所 事前講座 「雅楽はすごい！」	音楽／文化プロデューサーとして幅広く活躍し、東京楽所の音楽プロデューサーである野原耕二氏を講師に迎え、雅楽の楽しみ方を学ぶ講座を開催。四季の移り変わりによって変化する雅楽の調性や、雅楽の成り立ちや歴史など、画像なども用いながら解説した。 東京楽所から野津輝男（笙）・高多祥司（箏篋）・笠井聖秀（横笛）の3名も参加し、演奏も交えて楽器の音色や特徴などを、ご来場者にお楽しみいただいた。 「本公演が楽しみになった」「雅楽の楽しみ方を知ることができた」など、本公演と深く関連した内容をお届けすることができ、期待へとつなげる機会となった。 ※11/4開催「東京楽所～源氏物語が誘う「雅楽の世界」」の関連事業のため、収入は11月に計上。	1,000円	230名 (完売)
10月	15 (日)	サブ ホール	みんなの音楽会 vol.4 ～こぼんだウインズ 【親子向け】 親子で楽しむバリアフリーコンサート 【大人向け】 大人が楽しむバリアフリーコンサート	シリーズ4回目のバリアフリーコンサート公演。大和市「福祉の日」である10月15日に開催した。Vol.3に引き続き、点字プログラム配布やカームダウンスペースの設置、MC部分をUDトークによる文字支援や手話通訳によるサポートを行い、音楽部分は難聴者支援システムによる補聴サポートなど、さまざまな鑑賞サポートを提供した。 本シリーズ初となる吹奏楽によるインスト公演にして実施。これまでとは異なり歌詞のない音楽に対し、お客様の反応が心配されたが、障がいの有無や年齢に関わらず、その音楽空間を共有している様子をうかがうことができた。「とてもすばらしいコンサートだった」「次も楽しみにしています」などのお声をいただくとともに、出演者からは「音楽の新たな可能性を感じることができた」とのお話もあり、出演者、お客様双方で、「音楽の力」を認識する機会となった。	大人:1,500円 子ども:500円 介助者割引価格:1,000円	【親子向け】 183名 【大人向け】 143名
11月	4 (土)	メイン ホール	東京楽所 ～源氏物語が誘う 「雅楽の世界」	宮内庁式部職学部のメンバーを主体に創設された日本国内最高峰の雅楽団体による公演を開催。2024年に大河ドラマでも取り上げられる紫式部の代表作「源氏物語」を題材とし、物語の中に登場する演目を管絃楽と舞楽の二部構成で奏した。また音楽プロデューサー・野原耕二による雅楽の解説と東京楽所の代表・多忠輝による楽器の説明も交え、平安時代から継承されている雅楽の世界をご堪能いただいた。お客様からは「なかなか見る機会のない雅楽を見て良かった」「豊かな時間を過ごしました」「衣装も舞台も素敵でした」など寄せられ、好評を得られることができた。	S席 4,000円 A席 3,500円	912名 (完売)
11月	8 (水)	メイン ホール	知ってる？シリウス& Tuk-Pakミニ・コンサート (深見小学校対象)	学校プログラムとして、校長会を通じ募集。希望のあった深見小学校3年生を対象に開催した。 学校側からの要望を聞き取り「施設紹介」と「ミニ・コンサート」をあわせたカスタマイズの企画を制作。 アーティストは、大和市出身の山口真由子率いるTuk-Pakが出演した。指定座席制を採用し、チケットを事前に児童に配布。当日配布プログラムの作成・施設に対する質問の事前収集・アーティストと一緒にステージ上で演奏・ホールの裏動線の見学、などニーズに対して最大限答える内容を提供できた。学校の授業でありながらも、芸術鑑賞会的な要素を盛り込むことで、文化芸術の非日常を肌で感じていただくとともに、未来を担う子どもたちとホールの関係をつなぐ機会となった。	無料	小学3年生 80名
11月	17 (金)	南林間 小学校 音楽室	やまと寄席 ～特別編～ 柳家あお馬 落語のいろは (南林間小学校対象)	学校プログラムとして、校長会を通じ募集。希望のあった南林間小学校6年生を対象に開催した。 学校側からの要望は「落語を子どもたちに知ってほしい」という内容だったが、子どもたちの学習状況を確認し、江戸時代の時間の表し方を知ることができる「時そば」と、5年生で学習した「寿限無」を採用。また、落語以外の伝統芸能を知る機会をと、学校と相談の上、紙切師・林家八楽氏にも出演を依頼。落語との2本立てで構成した。 所作を体験してもらったり、リクエストに応じ、紙切りの作品をその場で作ったりと鑑賞するだけでない伝統芸能の楽しみ方も織り交ぜ、参加した児童からは、終始笑顔が溢れていた。	無料	小学6年生 98名
12月	2 (土)	メイン ホール	GAME MUSIC on BRASS ～歴代名作ゲーム音楽と吹奏楽 の饗宴～	吹奏楽界におけるゲーム音楽シーンのパイオニア的楽団、ブラスエクシードトウキョウによるコンサート。本コンサートのために新たに編曲し、本邦初演となる「ファイナルファンタジーX」、「キングダムハーツ」の2曲を中心に、冒険音楽で構成したコンサート。ミュージックナビゲーターによるMCと音楽にあわせた照明演出とともに、ストーリー展開を想起させるアレンジでゲームファンの心を強く捉えられた。「とても感動しました」「家に帰ってからまたゲームをしようと思います」「思い出して涙があふれました」などのコメントが多く寄せられた。また全国から各地のゲームファンがシリウスを訪れ、若年層の来場比率も非常に高く“ホールの認知度アップ”“新たな世代の誘致”という点において、非常に高い効果をもたらした。	S席 4,000円 A席 3,500円	927名 (完売)
12月	3 (日)	メイン ホール	森 麻季&福井 敬 ゴールデン・デュオ・リサイタル	日本のオペラ界を牽引する歌手である森麻季、福井敬のデュオコンサート。クリスマスの時期に相応しい歌曲や定番のアリアなどの名曲を披露。また福井敬がサプライズで客席に降りて歌うなどの演出もあり、来場者を楽しませた。繊細で美しい歌声と迫力のあるドラマティックな歌声を持つ二人の歌声がホールいっぱいに響きわたり、一流の演奏で感動に誘った。 「とても贅沢な時間だった」「美しい歌声に癒されました」「一流の演奏が聞けて感動しました」など、クラシックの醍醐味を存分に堪能していただく機会となった。	S席 4,500円 A席 4,000円	909名 (完売)

月	日	会場	事業名	内容	料金	入場者数
12月	17 (日)	メイン ホール	市民がつくる コンサートシリーズvol.6 SiRiUS DANCE STAGE	大和市で演奏活動を行う市民を公募し、10団体が出演。今回はSiRiUS DANCE STAGEと称し、対象を絞った企画とした。 エントリーは27団体。個人からグループ、ダンススタジオや部活動など、活動形態は多岐にわたり、DANCE人口の多さを知る機会となった。発達障害の子どもたちのスクールや、手話を取り入れたUDダンス、ヒップホップ、ジャズ、ハワイアン、モダンバレエなど、バラエティーに富んだラインナップ。子どもから大人まで様々な年代の団体から総勢243名が参加した。 照明あり、演出ありのステージ上で、全力のパフォーマンスを披露し、終了後には満面の笑顔を見せていた。 お客様からも、歓声や手拍子、掛け声などが踊りに合わせて出演者に向けられ、会場の一体感が創出され、文化振興の一助となる機会を創出することができた。	参加：無料 観覧：無料	参加者 243名 入場者 954名
12月	23 (土)	サブ ホール	Café&Music カフェと音楽 ～トルン奏者・小栗久美子～	シリウス館内スターバックスコーヒーと連携し、コンサートを開催した。サブホール内を店舗に見立て、テーブルや椅子、そしてクリスマス装飾と照明の雰囲気演出。また、ホール外にもスピーカーを設置し、スターバックスコーヒー店内でも楽しめるよう工夫を施した。 スターバックスコーヒーのバリスタによる“コーヒーのお話し”と、ベトナム楽器のトルン（竹琴）と電子ピアノによる演奏の二部で構成。家族連れやカップル、偶然立ち寄られた仕事帰りの方などさまざまな方が参加された。 ドリンクを片手にコーヒーの豆知識やエピソードとトルンの優しい音楽に耳を傾け、お洒落に彩られたクリスマスのひと時をお楽しみいただく機会となった。	無料	72名
2月	12 (月・祝)	イトーヨーカドー 大和鶴間店 イベントスペース	FMやまと×やまと芸術文化ホール presents バレンタイン・コンサート	シリウス館内の地元FM局「FMやまと」と連携し出張イベントを実施。“地域の魅力を発信する”というコンセプトを元に、令和4年度と同様に、企画から公演実施、番組出演等、双方で協議・協働を重ねながら構成した。 出演は、大和市文化芸術顕彰の受賞歴を持つサックス奏者の北嶋恭子と、大和市で活躍するアーティストを軸に午前午後と異なる編成で開催。来場者には買い物がてらに立ち寄られた方も多く、2回とも大盛況となった。 日常生活の中で芸術文化とふれあう象徴となる企画となった。	無料	約360名
2月	25 (日)	メイン ホール	レッツ、チャレンジ！コンテンポラリーダンス！ カレイドスコープandキッズダンス サーズ成果発表会	大和市で活動する舞踊家の二見一幸との共同で、全5回の小学生対象コンテンポラリーダンスワークショップを実施。経験の有無や年齢が異なる子どもたち32名が一堂に集まり一つの目標にめがけて頑張る様子は、ダンスへのチャレンジだけでなく、子どもたち同士の積極的なコミュニケーションを生み、自己表現と他者理解、互いに高め合う意識の醸成にもつながった。成果発表会では、はつらつとした個性あふれる表現を堂々と披露し、ダンスを通して成長した姿を見せた。来場者からは「子どもたちがのびのびイキイキ楽しそうでよかった」などの子どもたちの頑張りを称える声が多く寄せられ、参加者からは「親子ともに良い思い出・経験になりました」などのあたたかなコメントが寄せられた。	参加無料 鑑賞無料	185名
3月	2/23（金・祝）～3/3（日）	ギャラリー	音楽写真家 木之下 晃 写真展	クラシック音楽公演の写真撮影のパイオニアである木之下晃の写真展を開催。多様な市民が集うシリウスならではの施設特性を生かし、写真に興味のない方にも興味を持っていただくため、「世界の音楽家」「石を聞く肖像」を軸に、愛用品の展示やドキュメンタリー映像、アトリエ再現コーナーなどを設けた。また会期直前に故・小澤征爾の訃報を受け、特設コーナーを急遽設置。そのこともあり、複数の新聞紙面でも大きく取り上げられるとともに、ネットニュースにも掲載されるなどメディアからも注目を集めた。 来場者は小学生から年配層まで様々で、どの方も熱心に展示をご覧いただいた。「素敵な写真ばかりで〃石を聞く肖像〃の企画も興味深く、DVD の上映もあって堪能しました」「もっと他の作品も観たい！と、欲がでました」「音楽写真家という職業をはじめて知りました」「またやって欲しい」などのお声をいただいた。	無料	1,495名
3月	2/23（金・祝）～3/3（日）	オンライン	音楽写真家 木之下 晃 写真展 ～ギャラリー・トーク～	数ある作品の中から「小澤征爾」をはじめ、数作品をピックアップし、その作品にまつわるエピソードを来場者限定で公開。作品を鑑賞するだけでは知ることのできない、木之下晃とアーティストのつながりや、多くの記録写真から厳選された理由など、木之下晃のご令嬢である木之下貴子が語った。 お客様からは「作品をより深く楽しむことができた」「ほかの作品の裏側をいろいろと想像しながら堪能できて良かった」などのコメントが寄せられた。 リアル開催ではなく、オンライン配信にしたことにより、多くの方にご視聴いただくことにつながることができた。	無料	228PV
3月	9（土）	サブホール	みんなの音楽会 vol. 5 ～鶴木絵里・中川賢一 with野尻小矢佳 バリアフリーコンサート 【午前】親子で楽しむ 【午後】大人が楽しむ	誰もが楽しめるコンサートを目指し、今回が5回目の開催となるバリアフリーコンサート。手話通訳や文字支援（UDトーク、歌詞投影）などの鑑賞サポートに加え、新たにボディソニックとミュージックタペストリーを導入した。親子の回では、参加型のプログラムを中心に構成。大人の回では、郷愁を感じるプログラムを中心に構成。どちらの回も満足度の高い公演となった。アンケートでは「様々な支援があり素敵だなと感じました」「手話などもあり、いままで見たことのない演奏会で楽しめました」など、取り組みに対する評価を多くいただいた。	大人1,000円 子ども（中学生以下）500円 介助者割引価格 800円	【午前】153名 【午後】93名

月	日	会場	事業名	内容	料金	入場者数
3月	12 (月・祝)	メインホール	Masahiko Kondo KANREKI DASH 「M5K9」LIVE TOUR 2023-2024	大和市出身のアーティストである近藤真彦のライブツアーの1公演として開催。初の凱旋公演を地域全体で盛り上げることを目的とし、地元メディア（FMやまと、タウンニュース、J:COM）と連携を取り、市内へ向けた広報を強化。また、より多くの大和市民が来場できるよう、初の試みとなる大和市内先行（抽選）も実施し、大きな反響を得られた。 「なつかしい曲が多く、10代に戻れた気分になりました」「マッチが嬉しそうで、そんなマッチを見ることができて嬉しかったです」「地元大和に戻って来た事が、最高に嬉しかった」など、地元凱旋を温かく迎える来場者の声が多く寄せられた。	9,300円	888名 (完売)
3月	14 (木)	健康テラス	リーディングイマジネーション 「カミサマ ノ 本棚」公演プレイベント 「ワタシ ノ 本棚」 ～あなたの言葉を集めてみよう～ ※2回開催	本公演に先駆け「言葉あつめ」のプレイベントを開催。「いつ」「どこで」「だれが」「どうした」の4つの項目について参加者が「言葉」を考え、それを混ぜ合わせることで生れる新たな物語を講師の中嶋朋子と四家卯大とともに、興じるイベント。 「言葉の広がりや豊かさなどを感じることができました」「本公演が楽しみになりました」「言葉の可能性を感じました」など、一人ひとりの心に残るイベントとなった。	無料	28名
3月	23 (土)	メインホール	リーディングイマジネーション 「カミサマ ノ 本棚」	構想から約2年を費やして制作したオリジナル企画を開催。「文学作品から日常で使う言葉」まで、即興要素を含めながら、朗読と音楽と演劇を融合して、言葉の持つ力や世界を表現。客席を巻き込んでの演出や、プレイベントで参加者が書いた言葉なども演出の一つとして採用。通常の朗読劇とは一線を画したクリエーションの高い舞台となった。来場者からは「ことばから広がる豊かな世界がすばらしかった！」「新しい形の舞台で面白かった。チェロの生演奏が良かった」「文学に触れながら、自然に客席を巻き込む演出が素敵でした」「初めて触れる物語や言葉たちが優しく暖かく、とても楽しい時間になりました」など、シリウスらしい企画に好評を得ることができた。	3,500円	476名
3月	26 (火)	サンホーム 鶴間	みんなの音楽会 出張版 ～みると オカリナ・コンサート～	大和市ケアマネージャー連絡協議会との連携を図り、施設へ来場することが難しい方々へ芸術文化をお届けする出張音楽会を開催。出演は大和市在住のオカリナ奏者みるとに依頼し、ギターとキーボードを加えたトリオ編成とした。プログラムはクラシック、ジャズ、昭和歌謡など幅広いジャンルで構成し、約1時間のコンサートを開催。手拍子したり、歌ったり、中には音楽を聞きながら涙を流す方も見受けられた。 施設にて感染症が蔓延したことから、一度延期にはなったものの、大和市ケアマネージャー連絡協議会の会長からは「今後も連携を継続したい」とのお声もいただき、コロナ禍明けの第一歩として進めることができた。	無料	75名 (施設職員含む)